

**協立病院の理念**

人権と人格を尊重した、  
こころとからだの総合  
診療とケアを実践する

**協立病院だより**

No.74 2018年11・12月号

発行:みさと協立病院

〒341-0016 埼玉県三郷市田中新田273-1

TEL 048(959)1811/FAX 048(959)1819

<http://www.tokyo-kinikai.com/misato/>**みさと協立病院 健康まつり****みさとから発信する地域の輪**

第14回みさと協立病院健康まつりは、事故・けが等なく終えることが出来たことは本当に良かったです。地域とのつながりや地域の中のみさと協立病院であることがあらためて気づくことが出来ました。また、今年度から取り入れた取り組みとして骨密度測定・血管年齢測定を専門の機器を借用して行いました。特に骨密度測定は、地域に配布したチラシを持って「これを受けに来ました」という方が複数人いらしたことは感激で、長蛇の列を作り大盛況でした。また、三郷市のゆるキャラ「カイちゃん つぶちゃん」の出演などもあり、盛り上りました。

今年の健康まつりのコンセプトでもある「地域の方と一緒に」という部分はまだまだ改善の余地が残されています。

しかしながら、今回の健康まつりの成功は、地域の方々のおかげだと思っています。本当にありがとうございました。



# 友の会だより

編集 みさと協立友の会

048-959-1811 No.74

わが家には、どうしても買え替えることのできない電器がある。松をあしらった四角い笠の蛍光灯である。寝室と書斎を照らしてくれている。

もう四十年も使っている。もちろん中の蛍光灯は何回も替えてはいる。

古い笠の蛍光灯を見るたびに、まぶたが熱くなる。

この蛍光灯がわが家にやつてきたのには縁がある。

私と妻と0歳の息子は東京・足立区西新井の二DKのアパートに暮らしていた。

朝、息子を自転車の後ろに乗せ保育園に通つた。保育園の近くに八百屋があつた。店ではなく、車に野菜を積んできて並べて売る露店だつた。

そこで働いていた三十代の青年がいた。保育園帰りのお母さんたちに人気があつた。郷里は秋田県だと聞いた。白封筒を差し出した。

立区から川口市の芝園団地に引っ越しすることになつた。何かの折に引っ越し業者を探していく。

五年後、私たちは足立区から川口市の芝園団地に引っ越しすることになつた。何かの折に引っ越し業者を探していく。

ちよつと  
いい話  
①

## 高橋君に会いたい

### 友の会【川柳の会】 題 「火」

純朴で誠実、土の匂いと温もりを感じさせる

「いえ」  
彼は受け取らなかつた。

青い火をほんとに見たとピカの夜  
お料理の味の決め手は火の加減  
焚火の暖顔はほてって背は寒し  
よかつたね火鉢手かざし話した日

たき火してやつと泳げた北の海

から焚きにアツと気が付く火の怖さ

夏の夜大空高く花火舞う  
夜明け前いさり火焚いて漁に出る

まだつた。私たちは胸をなで下ろした。

数日後、露店で彼と会つた。

受け取つてくれたのは何度かのやり取りの末だつた。私たちは胸をなで下ろした。

「プレゼントですね」  
彼はそれで終わらな

かつた。引っ越しへ手伝うと申し出てくれた。

足立区から川口市まではかなりの距離があつた。彼は休みの日に、自分の車ではなく、どこからか大きなトラックを借りてやつてきた。

わが家の家具はまだ少なかつた。それでも三往復した。

引つ越し作業が終わり、レストランで食事をした。

「ありがとうございます。助かりました。」  
高橋君を誰か知らないいだらうか。

(玄間太郎)



## 年末恒例 友の会バザー

- ・地元の新鮮野菜販売、
- ・戸隠生そば・鴨出汁そば
- ・味噌・いかの塩辛・ジャム
- ・生花(シクラメンなど)
- ・焼物(陶器)販売
- ・その他、日用生活品など

日時：12月11日(火)

午前10時から12時

場所：みさと協立病院1階・玄関

お問合せ・048-959-1811 事務局(公文・くもん)

会費納入にご協力ください(ゆうちょ銀行)  
口座番号 00510-4 記号番号 44659  
みさと協立病院友の会 中川 一秀

サークルのお申し込み、お問い合わせは友の会事務局 048-959-1811 藤元、萩原まで

新鮮野菜

農業・園芸班

毎月1回(第2木曜日)  
午前10時～12時30分  
会員が育てた季節の野菜を販売しますので、是非お出かけください。  
(販売する方も、募集しております)



憶かしのメロディー

カラオケ班

毎月1回(第3水曜日)  
午後1時30分～4時30分  
ワオシティー屋上  
カラオケレンボー  
三郷駅前店  
954-2600  
会費 500円



笑いの玉手箱

川柳の会

毎月1回  
(不定期の木曜日)  
午後1時30分～3時00分  
課題作品 3句  
自由作品 3句  
を持ち寄って、内容を吟味します。  
投稿だけでも歓迎です。

多種多様何でも

きさらぎ会

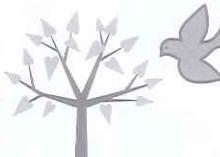
「お茶飲み会」「野草観察会」「陶器つくり販売会」「映画鑑賞会」など会員の要望に沿った多彩な催しを不定期に行います。



ボランティア活動者の交流

ボランティア班

3ヶ月に1度程度の割合で、ボランティア活動者の交流会を行い、活動の交流や学習を行ないたいと思います。



ちよつと出かけて  
みませんか?

小さな旅の会

3ヶ月に1回くらい  
出掛けます。

費用は行き先で決まります。

